

氏名	鈴木 貴子	部署	作業療法学科	職名	准教授
研究分野	身体機能領域作業療法, 運動学習, 身体介助・誘導				
学位	博士(健康科学)				
学歴	2004年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科、 2012年筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程生涯発達専攻学リハビリテーションコース 2023年3月埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士後期課程修了				
経歴	2009年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科助教 2020年埼玉県立大学保健医療福祉学部作業療法学科准教授 2023年東京都立大学客員准教授, 客員研究員				
所属学会(役職)	日本作業療法士協会、日本作業療法研究学会、日本リハビリテーション連携科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会、日本臨床神経生理学会、モーターコントロール研究会				

【2023年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	Baseline Variability Affects N-of-1 Intervention Effect: Simulation and Field Studies	共著	あり	○	Journal of Personalized Medicine 13(5)	Makoto Suzuki, Satoshi Tanaka, Kazuo Saito, Kilchoon Cho, Naoki Iso, Takuhiro Okabe, Takako Suzuki and Junichi Yamamoto
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	Virtual reality system of real-time visual prompt fading for rehabilitation	共同	ABAI 49th International Conference (Colorado)	Iso N, Okabe T, Cho K, Saito K, <u>Suzuki T</u> , Maeda Y, Yamamoto J, Suzuki M	2023.5.27	
2	Neural correlates of facilitation and inhibition in go/no-go procedure in discriminative operant conditioning	共同	ABAI 49th International Conference (Colorado)	Fujita Y, Suzuki M, Saito K, Cho K, Iso N, Okabe T, <u>Suzuki T</u> , Yamamoto J	2023.5.27	
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)	発表等年月	
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費助成事業(基盤研究C)	最適運動軌跡と脳活動: 目標の明示化による練習効果		研究代表者	2020-2025.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	作業療法運動学	○	9	主に上肢の運動学について講義を行った		
2	身体機能作業療法学	○	4	身体機能作業療法学の概論および運動器疾患について講義を行った		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	なし					

(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	作業療法運動学実習	○	8	作業療法士として必要となる運動学の知識を、臨床のエピソードを交えながら解説し、学生が実際に体験して、身体の運動を実感できる機会を増やすよう努めた。
2	身体機能作業療法学実習（運動器）	○	21	身体機能作業療法領域における基礎理論と運動器疾患に対する作業療法について講義、レポート指導等を行った
3	ヒューマンケア体験実習	○	15	約400名の1学年の学生を対象に、新型コロナ対応として学内での実習を行った。臨床の卒業生を招聘し、現場の話を取り入れ、好評を得た。
4	身体機能作業療法評価学実習		3	主に実技試験の試験官、実技指導等を行った。
5	臨地体験実習（身体機能）		2024.2～2024.3	実習地訪問や個別相談を受け、円滑な実習のための支援を行った。セミナーにおいて評価を担当した
6	臨地体験実習（精神機能）		2024.2～2024.4	実習地訪問や個別相談を受け、円滑な実習の支援を行った。
7	臨地総合実習（身体機能）		2023.4～2023.7	施設訪問を行い、施設間との調整、学生指導および状況の把握などに務めた
8	臨地総合実習（精神機能）		2023.4～2023.7	施設訪問を行い、施設間との調整、学生指導および状況の把握などに務めた
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4～2024.3	主指導 9	副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	学年担当	2023.4～2024.3	3年次の学年担当を務めた。臨時的個別面談、学生指導・支援を行った	
2	卒業研究	2023.6～2024.3	卒研ゼミ生が「開放特許を活用した学生アイデア発表会in埼玉」にて奨励賞を受賞した（2023.12.5）	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	高校出張講座	筑波大学附属坂戸高校	講師「手の不思議」	2023.11.15
2	厚生労働省指定 臨床実習指導者講習会（埼玉県講習会）	日本作業療法士協会	講師、ファシリテーター	2023.7.9 ・11.25
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	品川区立心身障害者福祉会館 品川区旗の台障害児者相談支援センター	高次脳機能障害専任相談員		2023.4～2024.3
2	埼玉県作業療法士会	養成教育委員会 委員		2023.4～2023.7
3	埼玉県立大学保健医療福祉科学学会 第14回学術集会	第14回学術集会企画運営委員会 抄録担当		2023.4～2023.8
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	学生支援	3年学年担当	2023.4～2024.3
2	大学広報活動	オープンキャンパス実施（分担）	2023.6
3	全学的委員会及びセンター業務等	教務委員会	2023.4～2024.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		